

# タンネウシ



# 3

## 月号

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

### 旧大栄小版画作品展——博物館資料を題材とした

2000年頃、大栄小学校に在学していた児童らが知床博物館を訪れ、民俗資料や動物の剥製などを題材に、版画作品を製作する学習を行いました。それらの作品から約40点を展示します。あわせて同じ頃に児童らが大栄小の校庭に竪穴住居を復元し、火起こしや石器作りにチャレンジした学習記録も展示します。▶会場：交流記念館ホール▶期間：3月5日(火)～31日(日)▶協力：吉田みづ子(元大栄小学校教諭・博物館協議会委員)※ロビー展のみの観覧は無料です。4月からゆめホールロビーでも展示予定ですので楽しみに。



飛び立とうとしているオオワシ

### ミュージアムカフェ発掘裏話

遺跡登録数が北海道内で第3位である斜里町では、旧石器時代から近世まで



380箇所の遺跡があります。今回は、これまで斜里町で行われた緊急発掘

のうち、1980年以降に松田学芸員が手がけた発掘の裏話をご紹介します。オカルトめいた話など、発掘調査の学術的な話とはまた別の話をお聞かせします。▶会場：交流記念館2F応接室▶日時：3月14日(木)18:30-20:00▶講師：松田 功(学芸主幹)▶定員：13名、要申込み▶参加費：大人200円(博物館協力会員無料)。



峰浜ポンシュマトカリベツ9遺跡の発掘現場

### 収蔵資料展おひなさま

町民の方から寄贈され、博物館が所蔵しているおひな様を博物館本館ロビーに展示しています。▶2月19日(火)～3月14日(木)※この展示の観覧は無料です。

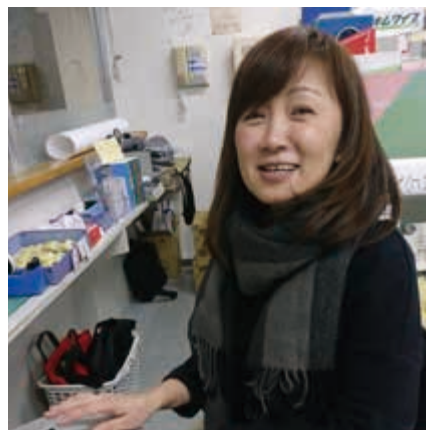


昭和初期のおひなさまです

### 会員バスツアーのお知らせ

新しくオープンした標茶町博物館「ニ・タイト」を見学に行きます。当日は企画展「標茶の昆虫博士が見つめた世界」を開催していますので、常設展示とあわせて観覧できます。標茶町博物館の方に解説もさせていただきます。詳しくは添付ちらしをご参照ください。▶日時：3月16日(土)8:30-15:00 ※吹雪など交通に支障がある場合は中止します。▶担当：村上館長、平河内学芸員▶定員：30名、要申込み

よろしくお祈いします



2月から博物館に勤務させていただくことになりました赤澤由美子です。生まれ育った斜里町ですが、ここに来て、地元のことを知らない自分に気づき、勉強の毎日です。至らないこともあると思いますが、よろしくお願いいたします。

**休館日** 3月の休館日は、21日(祝)と、4・11・18・25日の月曜日です。

**編集後記** 一時職場を離れていた合地信生学芸員が2月から復帰しました。よろしくお願いいたします。(村)